



2024年10月期 期末決算説明資料

株式会社ソフトウェア・サービス

代表取締役社長 大谷 明広

経営管理部次長 正田 就康

留意事項

このプレゼンテーション資料は、PDF形式で当社ホームページ『IR情報/IR資料室:決算説明資料等』に掲載します。

URL <https://www.softs.co.jp/ir/financial/setumei.html>

このプレゼンテーション資料には、2025年1月9日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。国内外の経済環境・競合状況の変動等にかかわるリスクや不確定要因により実際の業績が記載の予測と大幅に異なる場合があります。

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

アジェンダ

1. 会社概要
2. 業界動向
3. 56期(2024年10月期)の状況
4. 今後の戦略
5. 57期(2025年10月期)の見通し
6. 質疑応答

会社概要

- 社名 株式会社ソフトウェア・サービス
(証券コード:3733 市場:スタンダード)
- 所在地 本店:大阪市淀川区西宮原2-6-1
- 設立 1969年4月
- 従業員 1,675名(2024年10月31日現在)
- 資本金 847百万円
- 事業内容 医療情報システムの開発・販売・導入・保守
- シェア 926施設 (2024年10月31日現在)

Vision

当社は、医療サービスの向上を医療機関と共に考え、専門性を活かした医療情報システムの創造を自ら行うことにより、社会に貢献し続けます。



Corporate philosophy

人を活かすシステムの創造で社会に貢献します。
明日の医療、健康、介護を情報システムで支援いたします。

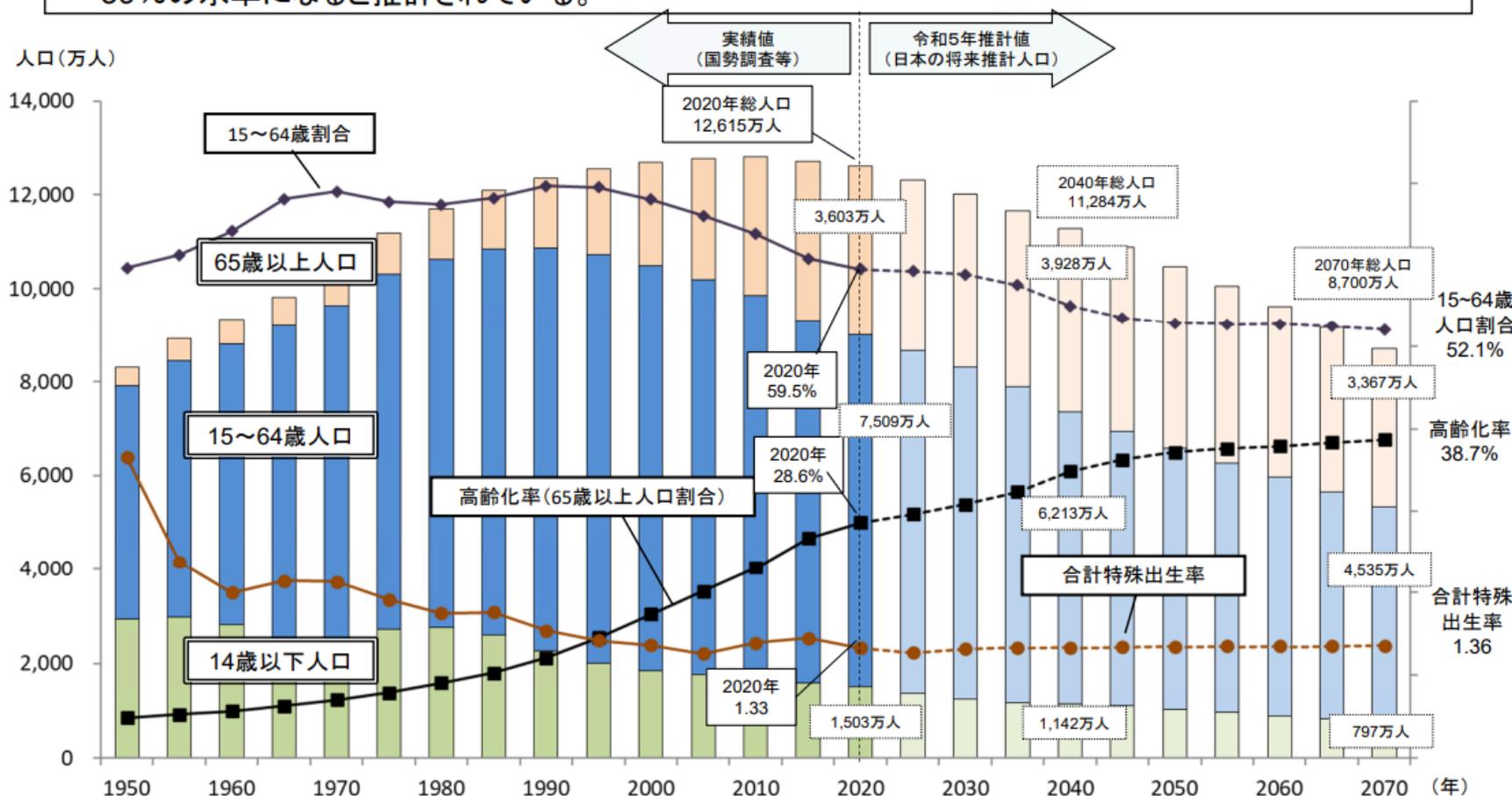
Basic policy

「3つの柱」を基本ポリシーとしています。
「専門特化」「自主独立」「創造価値」

業界動向

日本における少子高齢化の動き

○ 日本の人口は近年減少局面を迎えている。2070年には総人口が9,000万人を割り込み、高齢化率は39%の水準になると推計されている。



(出所) 2020年までの人口は総務省「国勢調査」、合計特殊出生率は厚生労働省「人口動態統計」、
2025年以降は国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口(令和5年推計)」「(出生中位(死亡中位)推計)」

医療を取り巻く環境

日本では少子高齢化が進む

医療需要・医療費が増大する一方で医療従事者の減少

持続可能な医療体制の構築

2030年を目途に医療DXの実現

- 全国医療情報プラットフォームの創設
- 電子カルテ情報の標準化(HL7 FHIR)
- 診療報酬改定DX

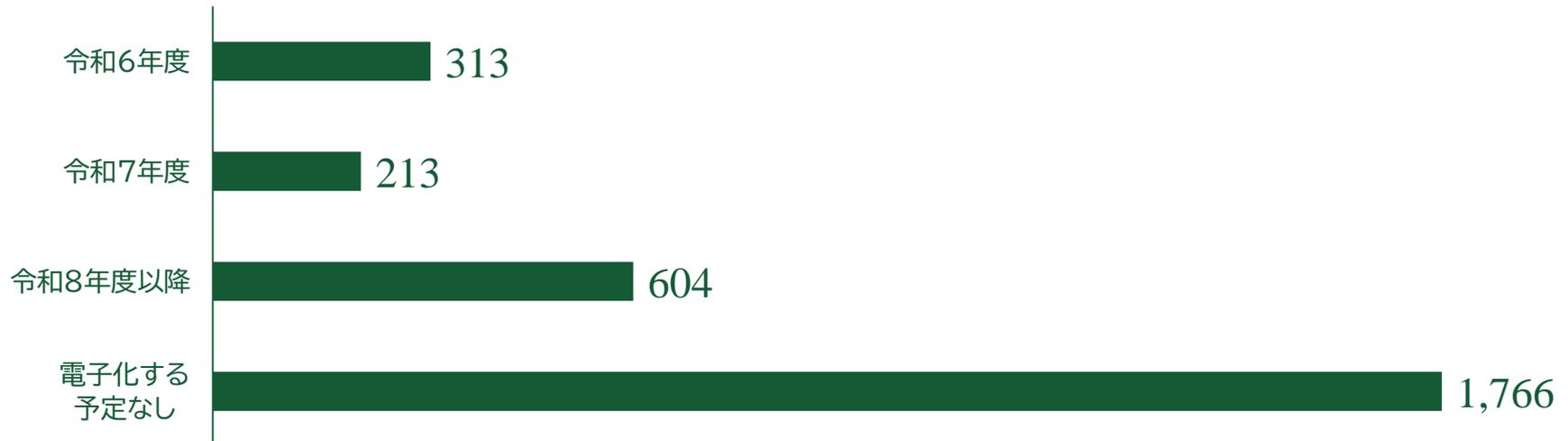
医療を取り巻く環境

厚生労働省:令和5年 医療施設調査

電子化が進んでいる病院数

62.5% 5,080施設 (全体8,122施設)

アンケート:病院の電子化予定 N:2,896施設



(厚生労働省:医療施設調査 / 令和5年医療施設(静態・動態)調査 / 全国編)

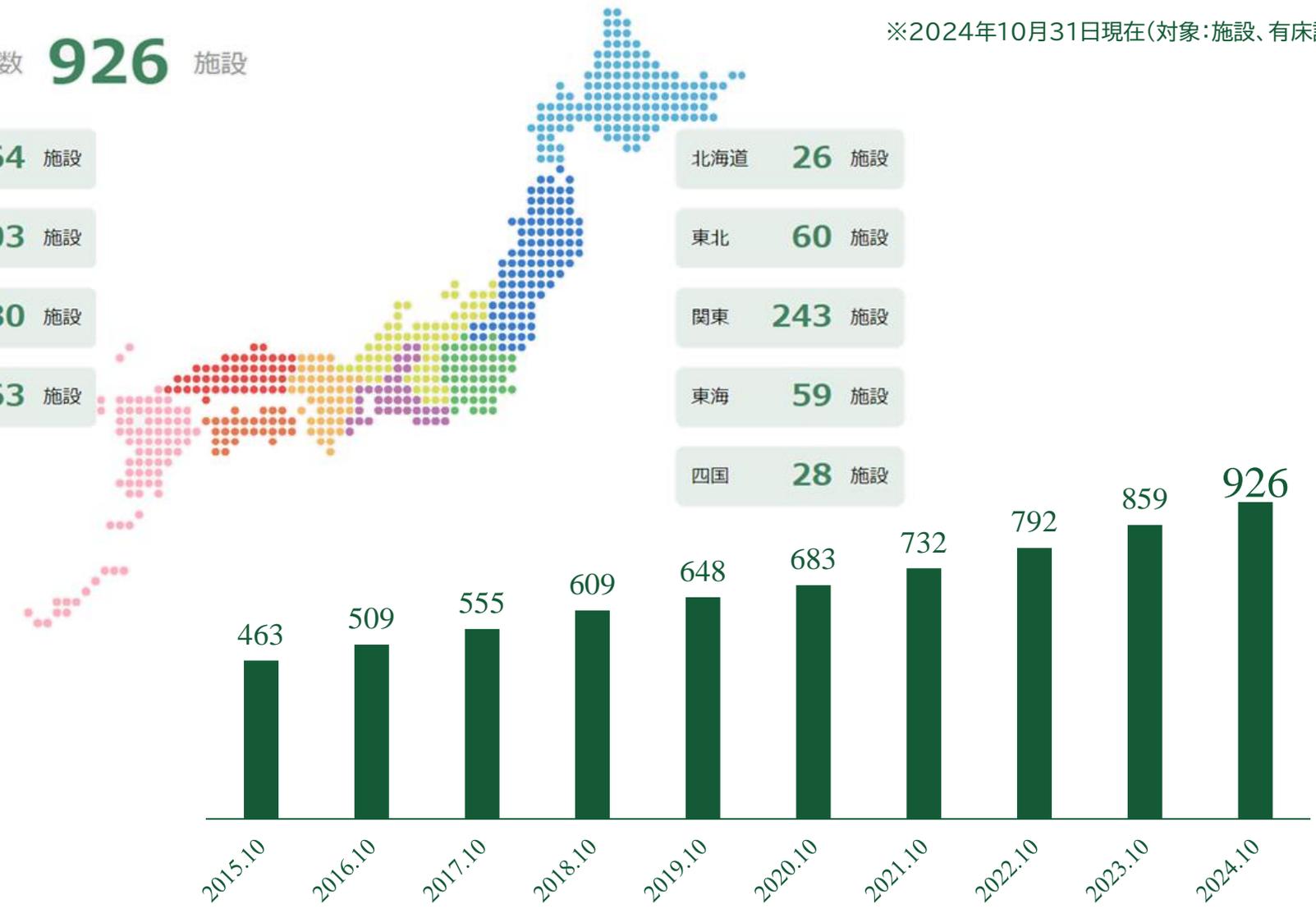
稼働施設数

稼働病院数 **926** 施設

※2024年10月31日現在(対象:施設、有床診療所)

- 北陸
甲信越 **64** 施設
- 近畿 **203** 施設
- 中国 **80** 施設
- 九州
沖縄 **163** 施設

- 北海道 **26** 施設
- 東北 **60** 施設
- 関東 **243** 施設
- 東海 **59** 施設
- 四国 **28** 施設



グループ施設の累計数

徳洲会グループ	75施設 (全 79施設)
カマチグループ	25施設 (全 25施設)
国立病院機構(NHO)	21施設 (全140施設)
地域医療機能推進機構(JCHO)	27施設 (全 57施設)
恩賜財団済生会(済生会)	14施設 (全 83施設)
国家公務員共済組合連合会(KKR)	12施設 (全 32施設)
生和会グループ	11施設 (全 18施設)
伯鳳会グループ	9施設 (全 10施設)

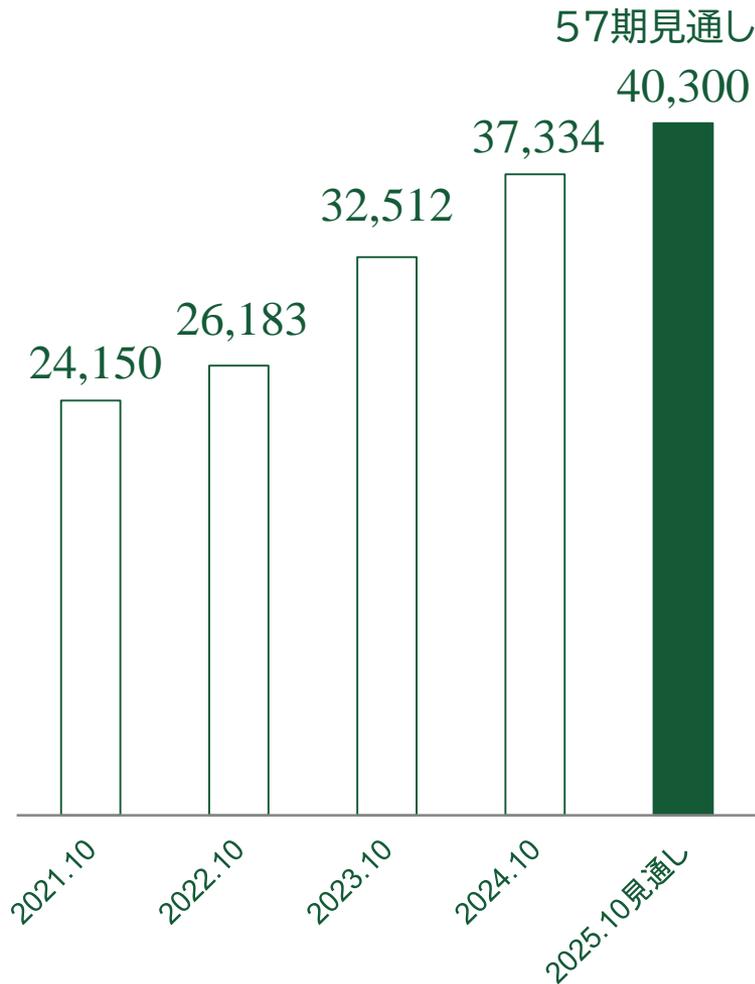
※2024年10月31日現在(対象:施設、有床診療所)

56期(2024年10月期)の状況

業績

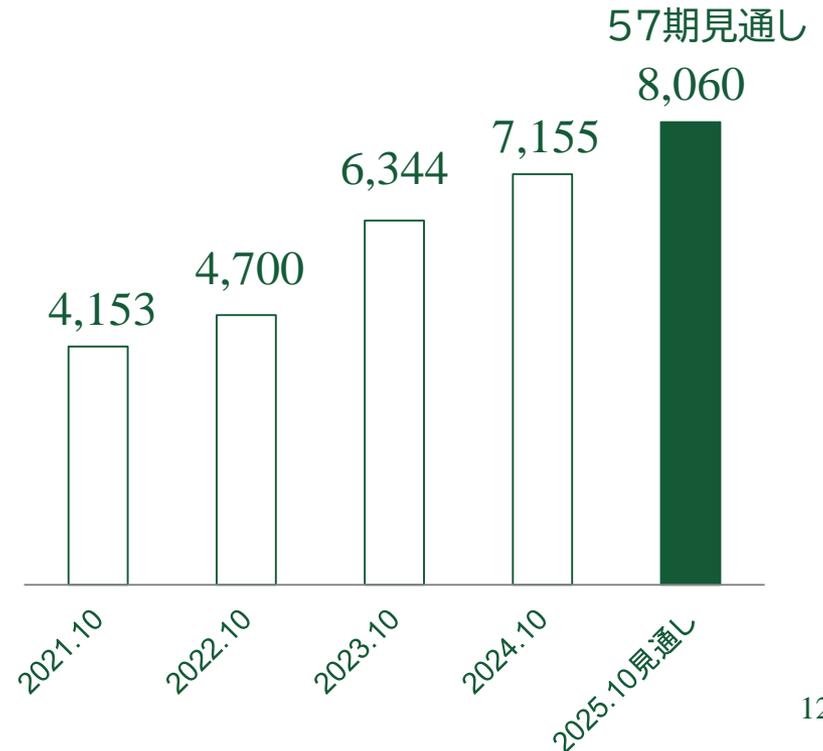
※ 当社個別の数値となっております。

売上高



経常利益

【単位:百万円】



売上高 前年比較

※ 当社個別の数値となっております。

【単位:百万円】

売上高

4,822百万円 増(+14.8%)

ソフトウェア

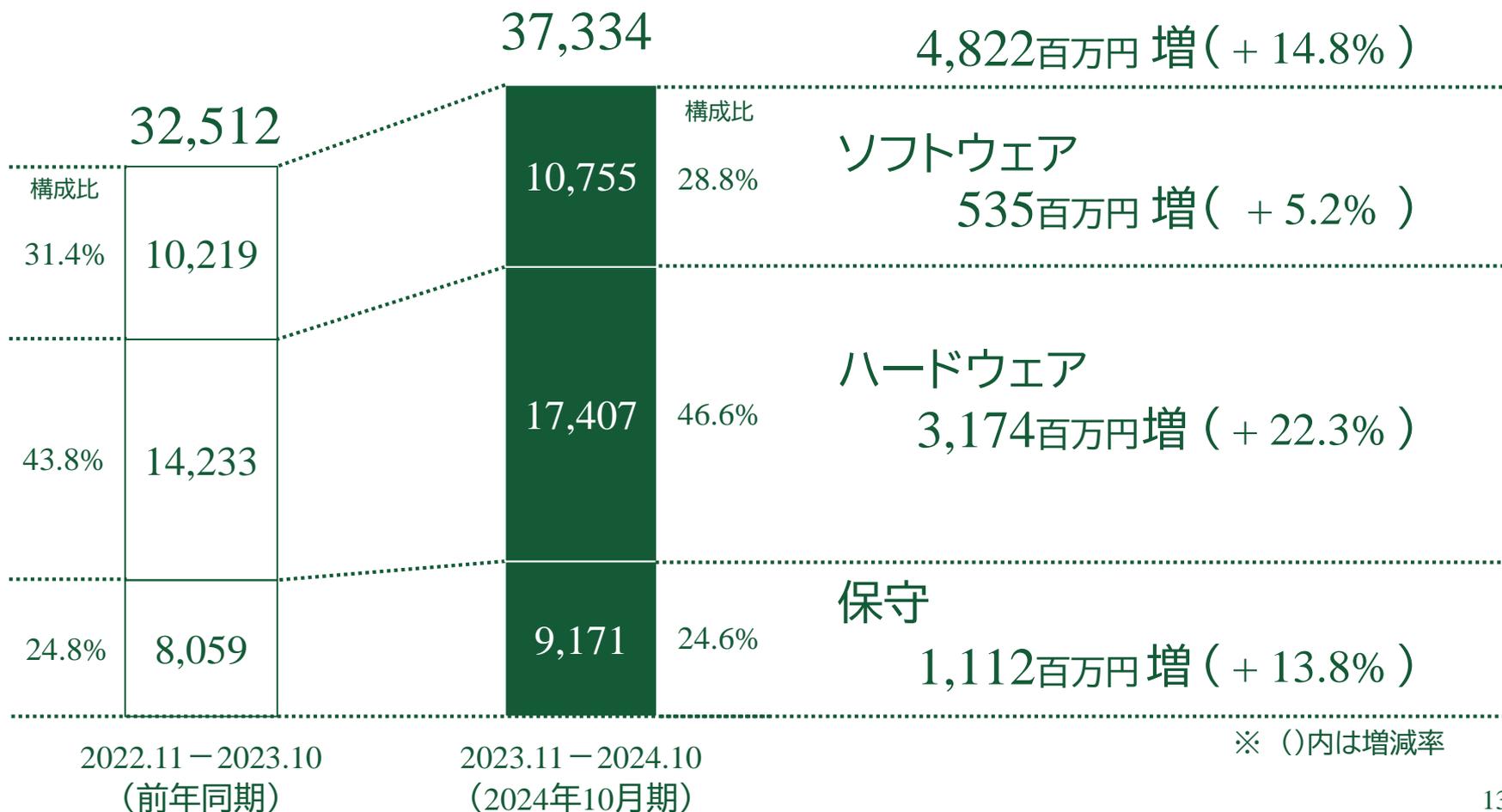
535百万円 増(+5.2%)

ハードウェア

3,174百万円 増(+22.3%)

保守

1,112百万円 増(+13.8%)



※ ()内は増減率

業績 前年比較

※ 当社個別の数値となっております。

【単位:百万円】

	2022.11-2023.10 (前年同期)		2023.11-2024.10 (2024年10月期)		増減率
	金額	構成比	金額	構成比	
売上高	32,512	100.0%	37,334	100.0%	14.8%
売上総利益	8,443	26.0%	9,340	25.0%	10.6%
営業利益	6,267	19.3%	7,090	19.0%	13.1%
経常利益	6,344	19.5%	7,155	19.2%	12.8%
当期純利益	4,704	14.5%	5,205	13.9%	10.6%

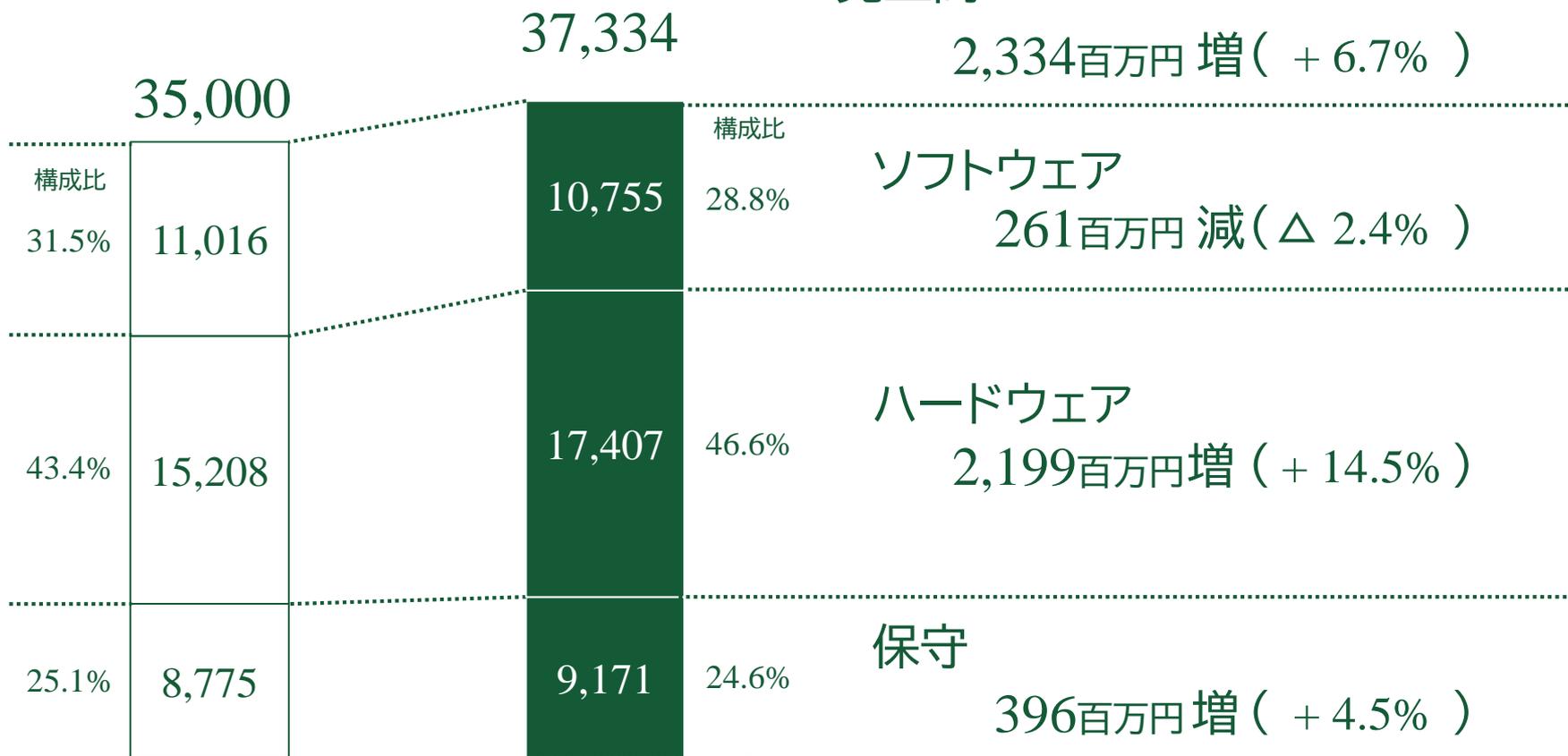
売上高 公表数値比較

※ 当社個別の数値となっております。

【単位:百万円】

売上高

2,334百万円 増 (+ 6.7%)



※ ()内は増減率

当初公表数値
(2023年12月8日公表)

2023.11 - 2024.10
(2024年10月期)

業績 公表数値比較

※ 当社個別の数値となっております。

【単位:百万円】

	当初公表数値 (2023年12月8日公表)		2023.11-2024.10 (2024年10月期)		増減率
	金額	構成比	金額	構成比	
売上高	35,000	100.0%	37,334	100.0%	6.7%
売上総利益	9,284	26.5%	9,340	25.0%	0.6%
営業利益	6,948	19.9%	7,090	19.0%	2.1%
経常利益	7,011	20.0%	7,155	19.2%	2.1%
当期純利益	4,866	13.9%	5,205	13.9%	7.0%

今後の戦略

当社戦略

経営理念を実現し、社会に貢献し続けることが使命

①シェア拡大

- ・採用による人員獲得と人員の充実
- ・より多くのシステム導入を行える体制を構築

②収益力の強化

- ・新規顧客の開拓、既存ユーザーに対する営業の深耕
- ・先進技術を取り入れ、新たな価値を生み出すチャレンジ

③保守サービス(ストック型収益)の確保・拡大

- ・専門特化を進め、医療機関のDX化をサポート
- ・自社コールセンターによる迅速かつ正確な伴走型保守対応の実現

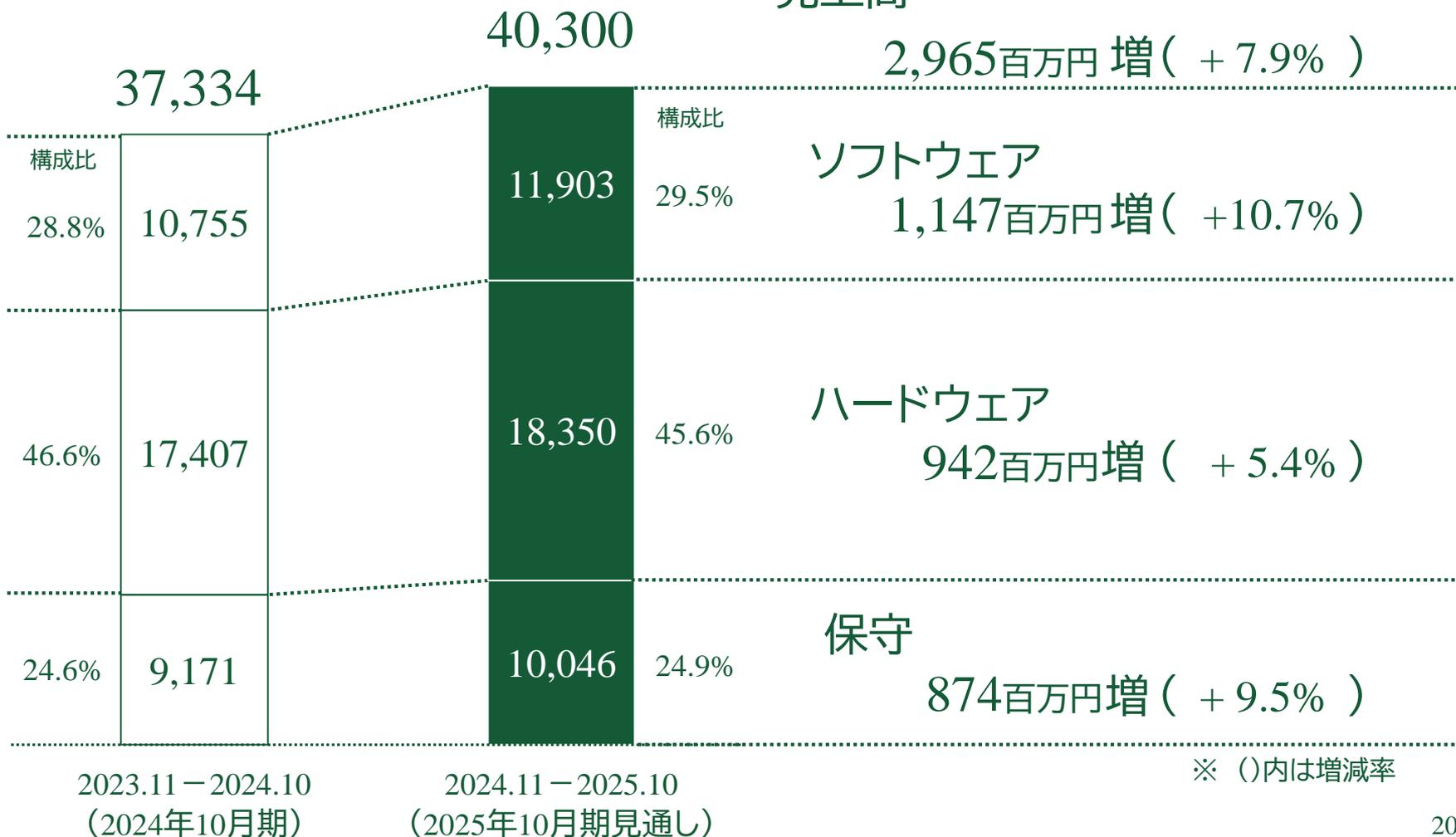
57期(2025年10月期)見通し

売上高 57期見通し

※ 当社個別の数値となっております。

売上高

【単位:百万円】



※ ()内は増減率

業績 57期見通し(当社個別)

【単位:百万円】

	2023.11-2024.10 (2024年10月期)		2024.11-2025.10 (2025年10月期見通し)		増減率
	金額	構成比	金額	構成比	
売上高	37,334	100.0%	40,300	100.0%	7.9%
売上総利益	9,340	25.0%	10,398	25.8%	11.3%
営業利益	7,090	19.0%	8,000	19.9%	12.8%
経常利益	7,155	19.2%	8,060	20.0%	12.6%
当期純利益	5,205	13.9%	5,593	13.9%	7.4%

業績 57期見通し(連結)

【単位:百万円】

	2023.11-2024.10 (2024年10月期)		2024.11-2025.10 (2025年10月期見通し)		増減率
	金額	構成比	金額	構成比	
売上高	38,425	100.0%	41,600	100.0%	8.3%
売上総利益	9,987	26.0%	11,189	26.9%	12.0%
営業利益	7,274	18.9%	8,246	19.8%	13.3%
経常利益	7,336	19.1%	8,310	20.0%	13.3%
当期純利益	5,328	13.9%	5,759	13.8%	8.1%

トピックス

大阪第二ビル(仮称)





質疑応答

ご清聴ありがとうございました。

株式会社ソフトウェア・サービス

代表取締役社長

大谷 明広

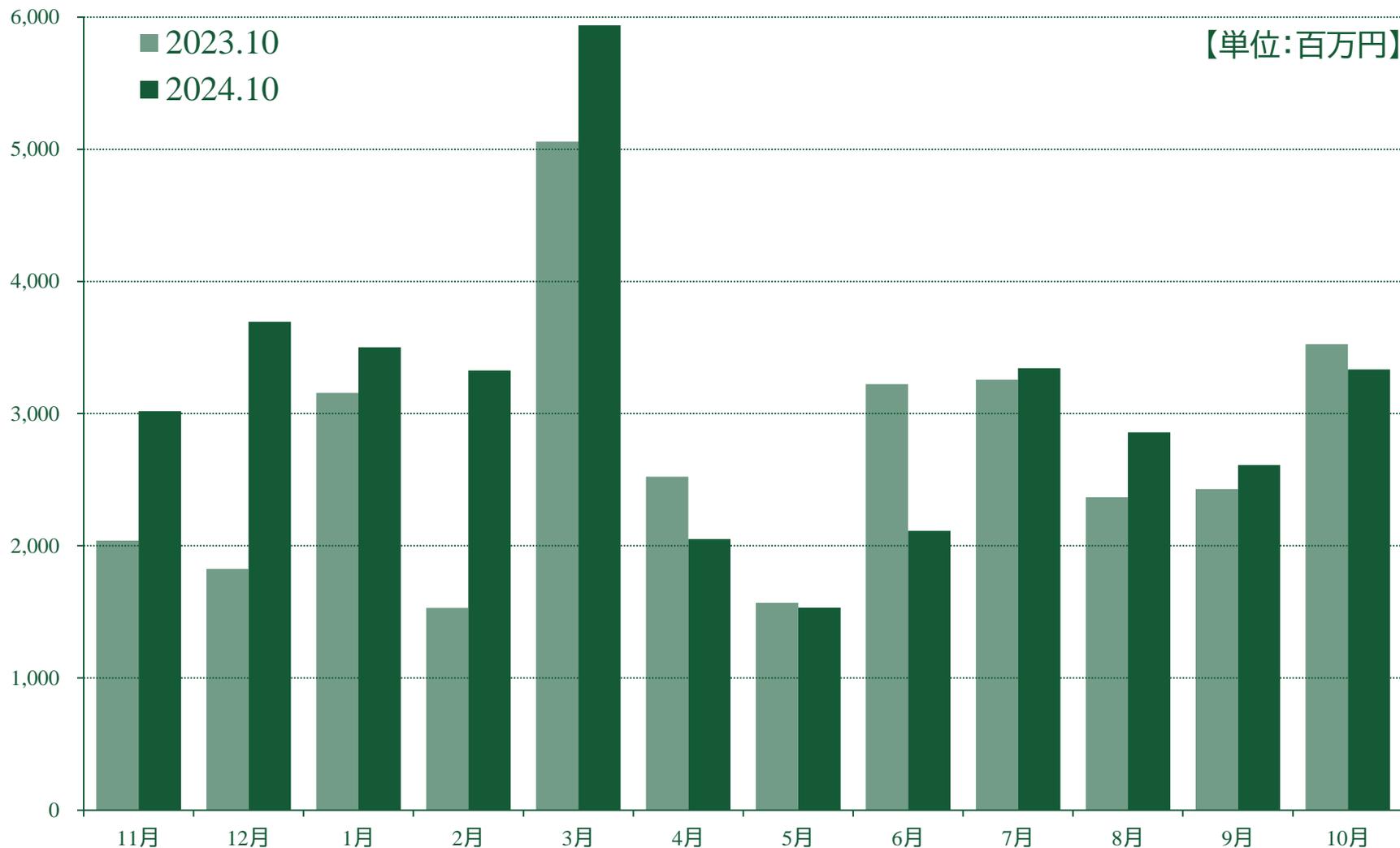
経営管理部次長

正田 就康

参考資料

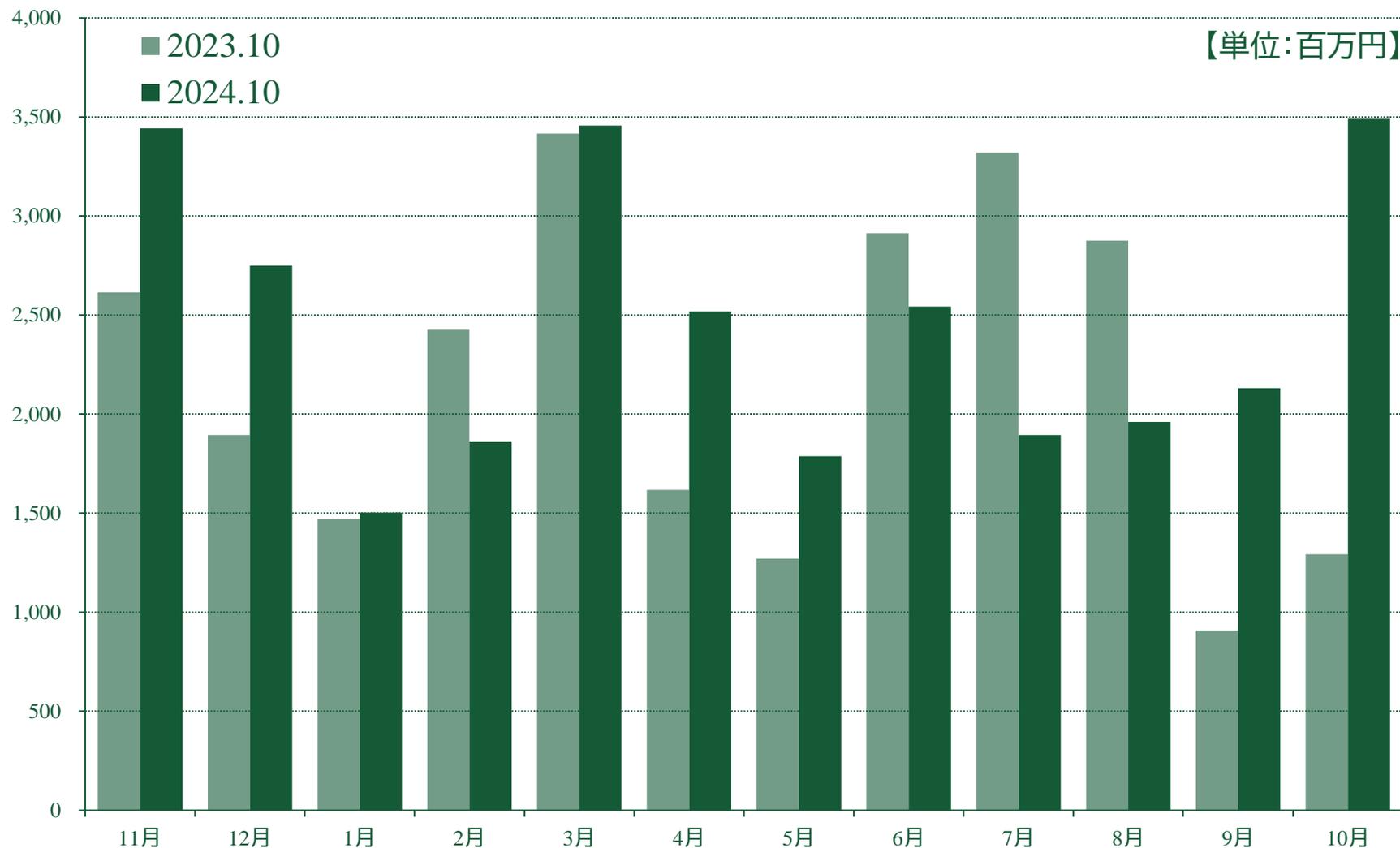
売上高の月次推移

※ 当社個別の数値となっております。



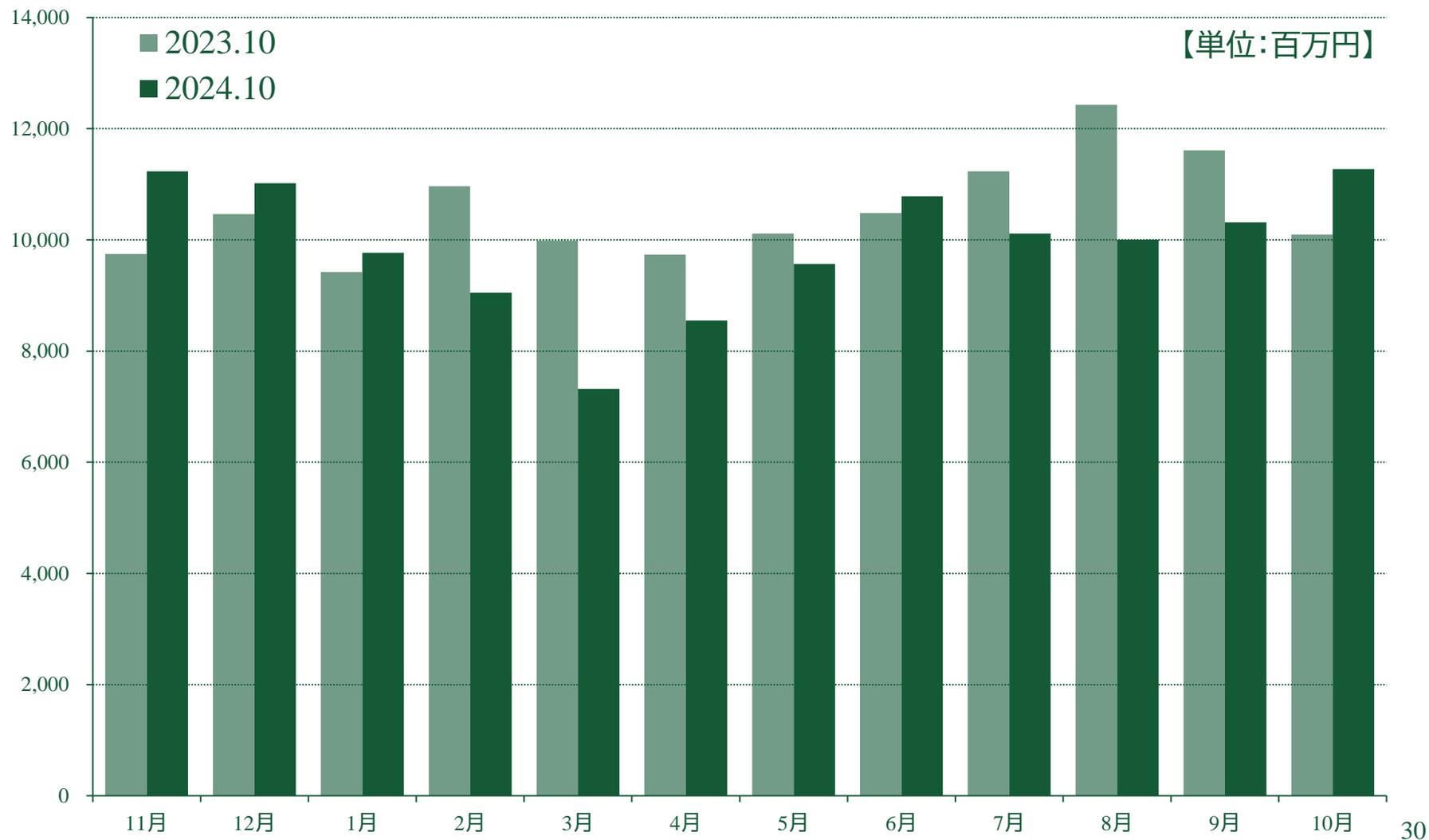
受注高の月次推移

※ 当社個別の数値となっております。

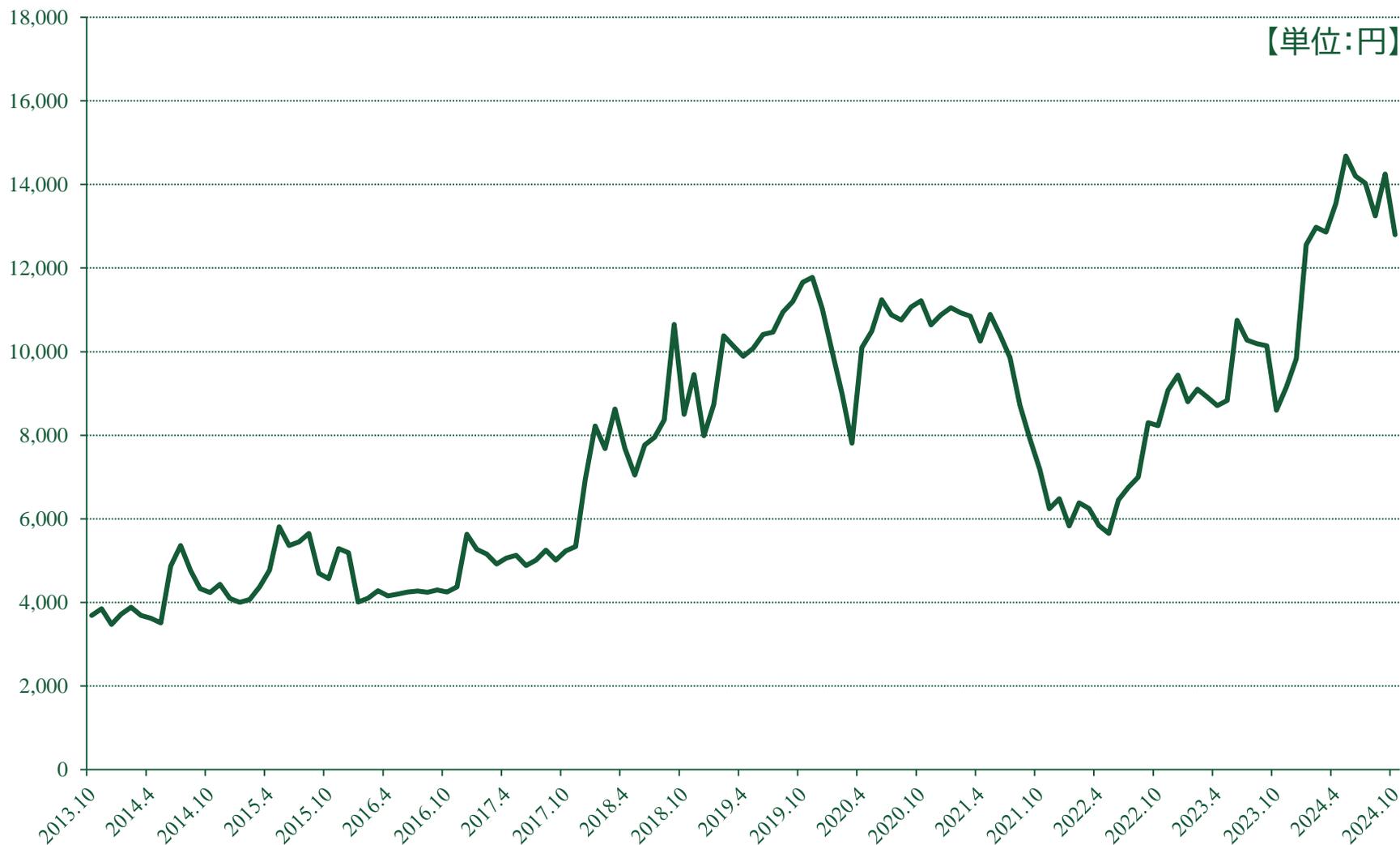


受注残高の月次推移

※ 当社個別の数値となっております。



株価の推移 (2013年10月末～2024年10月末終値)



配当の推移

配当性向



配当金

